

発行・編集
一般社団法人
三島建設業協会
広報委員会

三島市玉川250の2
電話 055-975-0332
ホームページ <http://www.misimakenkyo.jp>
発行日 毎月1日

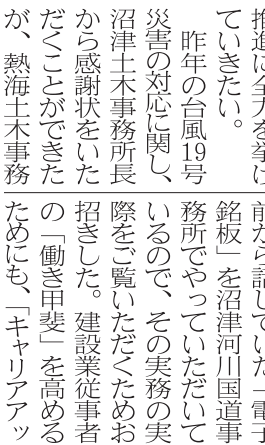
臨時総会開く

冒頭、あいさつに立った小野会長は、2月22日に国道1号笹原山中バイパスが完成し、伊豆縦貫

のため、また地域活性化のために「東京圏と直結する基幹道路」の整備が必要であるので、この

興基金の佐々木理事長が三島に見えられた。これは「キャリアアップシス

テム」に加えて、私が以



芝浦工業大学客員教授



を迎える来年が最後との報道があった。復興・創生期間に、復興道路や堤防、防波堤等広域的なインフラは完成あるいは概成する予定だが、生活関連の備えは喫緊の課題とともに震災の教訓を後世に伝承することが求められる。今後30年内に発生する確率が高い首都直下地震や南海トラフ最大想定にこだわらず、規模が小さくても高い確

引き続き、青木喜代司相談役理事が来賓としてあいさつし、「建設業界にはICTやAIなど、大きな技術変化が起きている。このような時代の変化を読み取って動いてほしい」と呼び掛けた。	新役員は次の通り（内定者、敬称略）。 会長（理事） 小野 徹（小野建設） 副会長（理事） 佐野茂樹（青木建設）
議事では、令和2年度事業計画案、収支予算書案などを満場一致で可決	

出口直樹（東豆）
 石田龍夫（三和建設）
 海野祐一（海野建設）
 杉山光男（杉進建設）
 堀口正敏（堀口組）
 河田英治（加和大建設）
 梅原雅直（駿豆建設）
 森田 崇（中林建設）
 山本良一（山本建設）



土屋龍太郎（土屋建設） 常任相談役 土屋昭司（土屋建設） 相談役 海野英夫（海野建設） 相談役 青木喜代司（青木興業） 専務理事 杉山嘉章（三島建設業協会） 理事 石井宏和（石井組） 大館節生（大館建設） 増淵隆（川口組） 下田孝治（下田土建）	今井宏昌（今井建設） 鈴木昭彦（梅原土建工業） 佐々木謙（佐々木組） 山本裕二（中豆建設） 監事 塩地善一（塩地総合開発） 井上新一任 小澤靖彦（三島土木建築（組合兼務）） 外部監事 阿部永子（栗原会計事務所） 組合担当監事 矢田道夫（矢田工業）
---	--

第4回役員会

三島建設業協会（小野徹会長）は3月12日、熱海市市内のホテルで第4回役員会を開いた。

冒頭、あいさつに立った小野会長は、新型コロナウイルスの感染も危惧される中であるが、当協会の間を空けて、役員会を開催することにしたのでご理解願いたい。

での時間30ミから50ミ²対応に引き上げられたという歴史がある。ところが、近年は時間当たり50ミ²どころか、時間100ミ²もの局地的豪雨が頻発しており、東京都は河川整備の目標水準を時間75ミ²以上なければならぬ。そのしわ寄せは建設業者にくるのであって、通常工事に加えて、せわしない災害復旧工事をしなければならぬので、これから災害が続けば、地域によっては、建設業者の

生馬 礼子
やはらかな光およがせ野
蒜摘む 和子
透木釜（すきぎがま）平
たく羽がついてゐる釜
掛けてお薄や春惜しむ
野遊びの心わきたつ子等 文代

でに対応している。

全国的にはまだ時間50ミのままだので、堤防決壊の悪夢を繰り返さないためにも、75ミへの引き上げを運動していく必要がある。

する可能性もある。災害復旧に改良分を加えれば、4年でも5年かかってもよいという方向をお願いしていきたいと述べた。

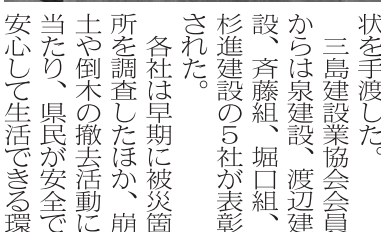
役員会では、臨時総会に上程する令和2年度事

おぼろ夜や橋美しく人も
また 文子
地下鉄を出づれば銀座夕
燕 ツトム
吾のみに聞こえしやうに
亀鳴けり 斗潮
新緑の椿山荘の静けさよ

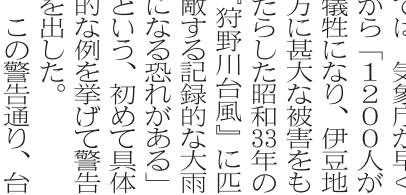
会員5社に熱海土木事務所が
災害復旧貢献で感謝状

静岡県熱海市土木事務所
岩崎泰克所長）は3月
16日、熱海市の静岡県熱
海総合庁舎で「令和元年
の台風15号及び19号への
対応に関する感謝状贈呈
式」を開き、岩崎所長が
建設工事会社6社に感謝
状を手渡した。

岩崎所長は、「地域に根ざした地元建設業者の力が必要である」ということを再認識した。今回の皆さまの対応には頭が下がる思いだ」と感謝の言葉を述べた。



と感謝の言葉を述べた。受賞者を代表し、あいさつに立った堀口組の堀口正敏社長は、「私たち建設業は災害時に迅速に対応し、ライフラインを確保するのが役目である。今後有事には迅速に対応していきたい」と話した。



投稿俳句

薄暮とふ刻のしづげさ花
の寺 日差し
その銘に思ひ馳せたる牡
丹の芽 日差し
あやしげな曜変天目（＝
国宝の茶碗）朧かな

マサ子
のどけしや北の大地の野
生馬 礼子
やはらかな光およがせ野
蒜摘む 和子
透不釜（すきぎがま）平

たぐ羽かゝいてゐる（金）
掛けてお薄や春惜しむ
野遊びの心わきたつ子等
文代

おぼろ夜や橋美しく人も
また 文子
地下鉄を出づれば銀座夕
燕 ツトム
吾のみに聞こえしやうに

亀鳴けり 斗潮
 新緑の椿山荘の静けさよ
 おさな児と甘茶の跳ぬる
 浴仏会（よぐぶつえ） 牙栄

ボトムアップによる市政運営



伊東市長

小野達也

平成29年5月、伊東市
制施行70周年という節目
の年に第19代伊東市長に
就任しました。市長とし
て初めて市庁舎に登庁し
たとき、多くの皆さんの
大歓迎とともに迎え入れ
ていただき、とても感激
したのと同時に市政運営
の舵取りを任された責任
の重さを痛感したことを
今でも覚えております。
そこから、3年の歳月が
流れようとしています。
公約に掲げさせていた
だきました3つの大きな
柱である
①みんなが「づくる」伊
東市
②みんなが「楽しい」伊
東市
③みんなが「暮ら
す」伊東市
を軸とし、「市民
のみんなが主役の
まちづくり」を目
指して走り続けて
まいりました。そ
の中で、何より大
切にできたこと
は「みんなが」と



地域タウンミーティング
す。伊東市
のみんなが主役の
まちづくり」を目
指して走り続けて
まいりました。そ
の中で、何より大
切にできたこと
は「みんなが」と



ごみゼロ運動

いうところです。私がリ
うことには理由がありま
す。一口に「伊東市」と
地域の皆さんの声をしっ
かりと吸い上げ、ボトム
アップによる市政
運営を実現するた
めに、皆さんの声
を聴く「ための様
々な施策を展開し
てきました。

特に、市長就任
直後から継続して
います地域タウン
ミーティングには
力を入れておりま
す。伊東市内にあ
る15の行政区ごと
に私自ら赴きまして、市
民の皆さんと直接意見交
換を行なっています。こ
の地域ごとに行つ、とい
うことには理由がありま
す。一口に「伊東市」と
地域の皆さんの声をしっ
かりと吸い上げ、ボトム
アップによる市政
運営を実現するた
めに、皆さんの声
を聴く「ための様
々な施策を展開し
てきました。

創立70周年記念事業が確定

総務委

三島建設業協会総務委
員会（山本良一委員長）
は2月21日、三建中会議
室で第3回委員会を開き、
令和2年度総務委員会事
業計画や創立70周年記念
事業などについて協議し
た。



冒頭、山本委員長は、
「今日は令和2年度の総
務委員会事業計
画並びに70周年
記念事業につい
て協議してい
たい。70周年記
念事業について
は内容がだいぶ
固まってきてお
り、その進捗状
況を事務局が説
明するので皆さ
んから意見を伺
いたい」と述べ

臨時総会上程議案を承認

総務委

三島建設業協会総務委
員会（山本良一委員長）
は3月9日、三建中会議
室で第4回委員会を開き、
役員会と臨時総会に上程
する令和2年度事業計画
案、同収支予算案など
について協議した。

冒頭、あいさつに立つ
た山本委員長は、「本日
は役員会と臨時総会に諮
る議案の審議で、総務委
員会にとつては重要な作
業である。慎重に審議を
お願いしたい」と述べた。
委員会では令和2年度
の事業計画案、収支予算
書案、創立70周年記念事
業特別会計予算案、任期
満了（5月）に伴う役員
内定など全ての議案を承
認し、原案通り役員会と
臨時総会に上程すること
を決めた。

ト地、といったように地
域ごとに暮らしや文化、
風習など全く異なってお
ります。私も昔、松原区
という地域の秋のお祭り
に10年ほど参加していた
のですが、そのときに
「地元を盛り上げるぞ！」
とか「隣の地区には負け
ないぞ!」といったよう
な「地元愛」と言います
か「地域の誇り」のよう
なものを強く感じました
お祭りのやり方も地域ご
とに全然違います。この
ような伊東市の現状と私
の経験を踏まえ、地域ご
とに実施すること
がベストだと考え
ています。また、
地域タウンミーテ
ィングは、高校生
ミーティングや保
育園父母の会ミ
ィング、消防団
ミーティングなど、
様々な形に発展し
ていきました。い
ずれも、同じ共同



山日鼓祭

体に属している皆さんに
お集まりいただくことに
より、意見を言い易い環
境を作ること大切にし
ています。
また、私が市長就任し
て間もなく立ち上げた未
来ビジョン会議も私が最
も重要視している会議の
一つです。20代から40代
の若い世代を中心に、商
工・農林水産、教育、文
化、観光、福祉、スポー
ツ団体など多岐にわたる
分野に所属する男女20人
の皆さんに様々なテーマ
に沿って協議・検討をし



箸まつり

てもらい、私と意見
交換を行っています。
一般的には、若い世
代で行政に意見や要
望をする人は非常に
少ないのではないかと
考えています。結
婚して、子どもが生
まれて、ようやく少
し行政に関心が出て
くるのかなと思いま
すが、それでも日々
の忙しさの中で行政に関
わる機会というのは限定
的ではないでしょうか。
そんな若い世代の意見を
市政運営にダイレクトに
反映させることのできる
未来ビジョン会議のメン
バーの皆さんには大きな
期待を寄せております。
この会議の中から子育て
支援ポータルサイトなど
が実現しています。
今、市民の皆さんの声
を聴くための代表的な2
つの施策を挙げさせてい
ただきましたが、このほ
かにも、「市長への手紙」
をつけてチェックしてい
た。パトロール後の講評で
鈴木主任監督官は「2現
場とも全てにおいて適切
な安全管理がなされてい
た」と評価した。
なお、2現場の巡回結
果はおおむね良好であっ
た。

伊豆市、函南町の2現場を安パト

安全委

三島建設業協会安全委
員会（森田崇委員長）は
2月27日、三島労働基準
監督署の鈴木祐介第2方
面主任監督官を招き、令
和元年度三島・田方地区
第3回安全パトロールを
実施し、伊豆市内と函南
町内の2現場を巡回した。

出発前、森田委員長は
「昨年の台風の復旧工事
が市町で発注されている
と思うが、年度末工期の
工事と合わせて、これか
ら忙しい時期になる。現
場では安全を最優先し、
工事に当たっていただき
たい」と述べた。



生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

熱海生コンクリート販売協同組合

事務所 伊東市吉田字長畑道上1026-37 電話(0557)44-4411

組合員

真鶴生コンクリート(株)

神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴1898
TEL (0465) 68-1171

株サキ工業(株)生コン工場

伊東市萩395
TEL (0557) 37-8585

株しょうじ建設函南生コン

田方郡函南町経井沢226-1
TEL (055) 974-0226

野村マテリアルプロダクツ(株)

湯河原工場
熱海市曽我山1993
TEL (0557) 82-1244

野村マテリアルプロダクツ(株)

熱海工場
熱海市曽我山1993
TEL (0557) 82-1244

稲村生コンクリート(株)

熱海市上多賀457-1
TEL (0557) 68-1621

株新明通産

伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL (0557) 45-3433

野村マテリアルプロダクツ(株)

新野村工場
伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL (0557) 45-1366

株富士宇部

東伊豆工場
賀茂郡東伊豆町稲取2230-1
TEL (0557) 95-3168

鉄骨の御用命は当社へ

国土交通大臣認定工場Mグレード

株式会社大城工業

代表取締役 大城 英一

住所 伊豆の国市神島49-1 〒410-2325
TEL 0558(76)-3299
FAX 0558(76)-5007

マンション計画修繕工事
調査診断・改修工事、保全まで

責任施工・工業会会員

- ・コニシベスト工業会会員
- ・全国ハーゲン防水美装工業会会員
- ・イサムエラストマー会会員
- ・リポールマイティ工業会会員

株式会社 トエック

静岡県三島市川原ヶ谷230番地の3
TEL 055-973-2056 FAX 055-973-2076

電気設備工事
設計施工

株式会社ダイナナ

代表取締役社長 内田 豪

本社 三島市梅名371-2
電話<055>977-3511(代)
熱海営業所・厚木支店

大野電機工業株式会社

代表取締役 大野 文男

三島市南二日町24-27 電話<055>975-1040(代)

近和電業株式会社

代表取締役 今瀬 誠

支社 静岡県三島市平成台8番地
TEL<055>986-5211(代)
静岡本社・東京支社

歴史よもやま話 206

平将門

和泉 清

関東平野のほぼ真ん中に位置する茨城県坂東市岩井地区に鎮座する一言神社の石碑には、こんな一文が刻まれている。

「将門公の武勇と不撓の精神と、素朴な任侠は生国人の信望をつなぎ崇敬の的となり、天慶2年に数千の将兵を率いて坂東一円を席卷した」

石碑は平将門の波乱万丈の生涯が全国に知れ渡ったNHK大河ドラマ第14作「風と雲と虹と」（1976年）の放映を記念して建てられたものであり、ドラマも平将門の生涯をダイナミックに描き好評であった。

将門は桓武天皇の5代の子孫にあたり、祖父は坂東の治安を委ねられた国司、父・良将は陸奥国の鎮守府將軍を務めた。代々武力に優れ、父の時代には坂東の地場勢力と結びつき、広大な土地を有するようになっている。

石碑は平将門の波乱万丈の生涯が全国に知れ渡ったNHK大河ドラマ第14作「風と雲と虹と」（1976年）の放映を記念して建てられたものであり、ドラマも平将門の生涯をダイナミックに描き好評であった。

将門は桓武天皇の5代の子孫にあたり、祖父は坂東の治安を委ねられた国司、父・良将は陸奥国の鎮守府將軍を務めた。代々武力に優れ、父の時代には坂東の地場勢力と結びつき、広大な土地を有するようになっている。

石碑は平将門の波乱万丈の生涯が全国に知れ渡ったNHK大河ドラマ第14作「風と雲と虹と」（1976年）の放映を記念して建てられたものであり、ドラマも平将門の生涯をダイナミックに描き好評であった。

ともあれ、こうした将門の元には坂東各地から庇護を求めて有力農民や豪族が集まってきた。

頼られると無視できない彼は、その都度兵を繰り出し、ひたすら敵を討ち破る。その結果将門はいつしか関東の覇者になっていた。

将門はついに「新星」を名乗る。将門にすれば「桓武天皇の子孫で、誰よりも武力に長け、力のある自分が新しい天皇になる」という奇策に攻めつけるという奇策に出た時のこと。情愛の深い将門は「例え像であっても祖父や父に弓は引けないほどであった。僅か20〜30騎を率いて数百騎の敵を蹴散らしたこともあった。

安房・上総・下総・常陸・武蔵・上野・下野・磯田道史准教授」のだ。



平 将門像

朝廷は武勇に優れた藤原秀郷や平貞盛、源経基に任じ、統治しようとする。つまり関東平野に新軍を差し向けた。天慶3（940）年2月14日、「将門記」によるとこの日は大風であったという。それでも風上に立った約400人の将門軍は約3000人の討伐軍を弓矢で追い散らしていた。ところが突然風向きが変わり形勢は逆転。一本の矢が将門の頭を貫き彼の命を奪った。

関東独立の夢は潰え去ったが、平将門は今も神として祀られている。

第4回合同会議開催

土木・災害対策委、技士会三島

三島建設業協会土木・災害対策委員会（土屋龍太郎委員長）と、静岡県土木施工管理技士会三島地区（佐野茂樹地区長）は2月27日、三建大会議室で令和元年度第4回合同会議を開き、令和2年度事業計画などについて協議した。

また、若年者入職促進として県立高校との連携について、「伊豆総合高校のほか、熱海高校・伊東高校とも連携していきたい」と話した。

佐野地区長は、「技術懇談会でのわれわれの意見は県下全土木事務所長会でその内容を発信できるので、出来るだけ早く実施してほしいと言ってきている」と述べたほか、「土木の日をPRしたいので、いろいろなイベントを紹介してほしい」と呼び掛けた。

お知らせ

2月1日付2面掲載の第九回知半アートプロジェクト「伊豆の時空をこえて」（3月7日開催）は延期となりました。

三建めぐり

医療法人社団陽光会
南あたま第一病院
看護部看護助手

きくま みずえ
菊間 瑞恵さん

～仕事にやりがいを感じる～

南あたま第一病院で看護助手を務めている。看護師の補助に加え、移動補助や入浴補助、排泄補助、食事補助など患者の身の回りのお世話を担当する。

前職は伊東市内の企業で一般事務の仕事に就いていたが、知人や実妹が同病院に勤めていることがきっかけで7年前に入職した。

当初は、「前職とは違い人が相手に、ケガをさせてはいけない怖さがあった」と振り返る。患者をベッドから車椅子に移動させる際に、誤って患者の足を車椅子にぶつけてしまったことがあり、「命に関わる仕事のため、ミスした時に気持ちの切り替えが難しかった」という。

それでも、「患者さんから『ありがとう』と感謝の言葉をいただいたり、患者さんのご家族から『いつも優しい言葉を掛けてくれてありがとう』と言っていたりすることもあったり、仕事にやりがいを感じています」と充実した様子だ。

今後は、介護職員初任者研修や介護福祉士の資格取得を視野に入れており、「資格があれば患者さんにしてあげられることも増えます」と仕事に対する高い意識をうかがわせる。

建設会社に勤めている知人が多いそうで、建設業に対しては、「大変な仕事をしているが、働いている人は明るくて良い人ばかり」という印象を持っている。

趣味は神輿を担ぐこと。地元の愛好会に所属しており、7月15～16日に行われる熱海来宮神社の例大祭（れいたいさい）は毎年楽しみにしている。また、東京まで足を運ぶことも多く、浅草神社の三社祭などにも参加する。熱海市下多賀にお住まい。



吉祥寺のお祭りで神輿を担ぐ（本人手前）



三島建設業協会土木・災害対策委員会（土屋龍太郎委員長）と、静岡県土木施工管理技士会三島地区（佐野茂樹地区長）は2月27日、三建大会議室で令和元年度第4回合同会議を開き、令和2年度事業計画などについて協議した。

また、若年者入職促進として県立高校との連携について、「伊豆総合高校のほか、熱海高校・伊東高校とも連携していきたい」と話した。

佐野地区長は、「技術懇談会でのわれわれの意見は県下全土木事務所長会でその内容を発信できるので、出来るだけ早く実施してほしいと言ってきている」と述べたほか、「土木の日をPRしたいので、いろいろなイベントを紹介してほしい」と呼び掛けた。

お知らせ

2月1日付2面掲載の第九回知半アートプロジェクト「伊豆の時空をこえて」（3月7日開催）は延期となりました。

近未来型

鉄骨加工工場

近藤鋼材株式会社

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900

静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200

渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

静岡県東部生コンクリート販売協同組合

事務所 沼津市大岡517-4 鈴福ビル2F
電話<055>955-6600 FAX<055>955-6601

■組 合 員

(株)イワタ沼津工場 二葉建設(株)生コン部

東宏生コンクリート工業株式会社 静岡生コン(株)

三島生コン(株) 野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆さくら工場
(有)高田建材 裾野生コン(株)

(株)しょうじ建設函南生コン 渡邊工業株式会社
第一生コン工場

小野建設株式会社 (株)タカムラ生コン
修善寺生コン工場

有限会社長岡生コンクリート (株)古藤田生コン

新スルガ生コン(株) (株)広川生コン



“水”と“空気”と“環境”の良い住い作りに
花のある快適な暮らしのお手伝いをします。

総合設備設計・施工
(沼津市三島市及び近隣市町指定工事店)

株式会社 大石設備 “DAISETSU”

代表取締役 大石 千鶴子

本社／沼津市大岡525-7 TEL<055>962-7216
FAX<055>963-4879
三島営業／三島市錦ヶ丘3-12 TEL<055>975-7928

E-mail:daisetsu-soumu@krf.biglobe.ne.jp

創業100年・最新技術・末永いサービス
省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工



片野設備株式会社

代表取締役社長 片 野 彰 一

ISO 9001
認証取得

〒411-0035 静岡県三島市大宮町3-3-12 TEL 055-971-2205(代) FAX 055-973-5246
E-mail: info@katanosetubi.co.jp URL http://www.katanosetubi.co.jp